



6月号
[No.475]

二小だより

横浜市立港南台第二小学校 横浜市港南区港南台 5-4-1
電話 045-831-7676 FAX 045-833-9742

子どもが主役

副校長 田中 和賀子

若葉がより深い青葉になり、さわやかな初夏の風がそよぐ絶好のスポーツ日和の中、「第49回運動会」を開催することができました。たくさんの方々の温かい応援に心から感謝申し上げます。

運動会は、学校教育目標「生きる喜びを実感する第二小の子どもたち」を実現するための大切な行事です。スローガン「元気 勇気 根気 笑顔で全力 明るい二小っ子」を達成しようと、目標を意識して主体的に取り組みました。

低中高ブロックの演技では、学年に応じてよりよい動きを目指しました。どの学年も、休み時間や家で進んで練習したり、分からないときには友達や上の学年の動きを手本に確かめたりする姿がよく見られました。低学年は自信をもって笑顔いっぱい踊り、中学年はそれぞれの思いを込めた一文字を背に描いた法被を身にまとい息を合わせて踊りました。高学年は挑戦と感謝の気持ちを全力で表現しようと、一体感のある圧巻の演技を披露し、下級生から羨望の眼差しが注がれました。一人ひとりが輝き、みんなと心が一つになる喜びを味わったことでしょう。

応援団の力強い応援は、全校のやる気を高め、盛り上げました。リレーでは、自主的にチームでバトンパスがうまくいく方法を考え、声を掛け合いながら練習しました。最後まで真剣に走る姿・チームが一丸となってバトンをつなぐ姿は、協力して最後まであきらめずに全力を尽くす大切さを示したことでしょう。

5・6年生の運動会プロジェクト委員会の一人ひとりが、高学年としての自覚をもち、運動会を創り上げる役割を果たそうと頑張っていました。閉会式・閉会セレモニーでは、勝敗に関わらずお互いの頑張りを讃え合う子どもたちの清々しい態度に感動すら覚えました。

振り返りでも、目標をもって頑張ったこと・自分の役割に精一杯取り組んだこと・高学年としてできることを考えて行動したこと・不安を乗り越えやり遂げたことなど、達成感にあふれていました。このように行事を通して自分自身や集団を見つめ、何をどのように取り組むかを考えたり、友達と学び合い協力し合ったりする過程が大事であると考えています。私たち教職員は、子どもたちが主役として輝いた感動の余韻に浸りながら、子どもたちの成長を語り合い、かみしめました。さらなる成長が見られるように、より一層努めてまいります。

PTA役員をはじめ、保護者の皆様に見守りや片付けなど、お力添えをいただきました。近隣の方々は、本校の教育活動にご理解をいただき、温かく励ましてくださいました。わくわくえほん隊やガーデニング隊の皆様には、意欲を高め、気持ちよく実施できるように環境整備してくださいました。いつも二小っ子を大切に想ってください、心から感謝申し上げます。引き続き地域の皆様・保護者の皆様の温かいご支援を賜りますようお願いいたします。

